

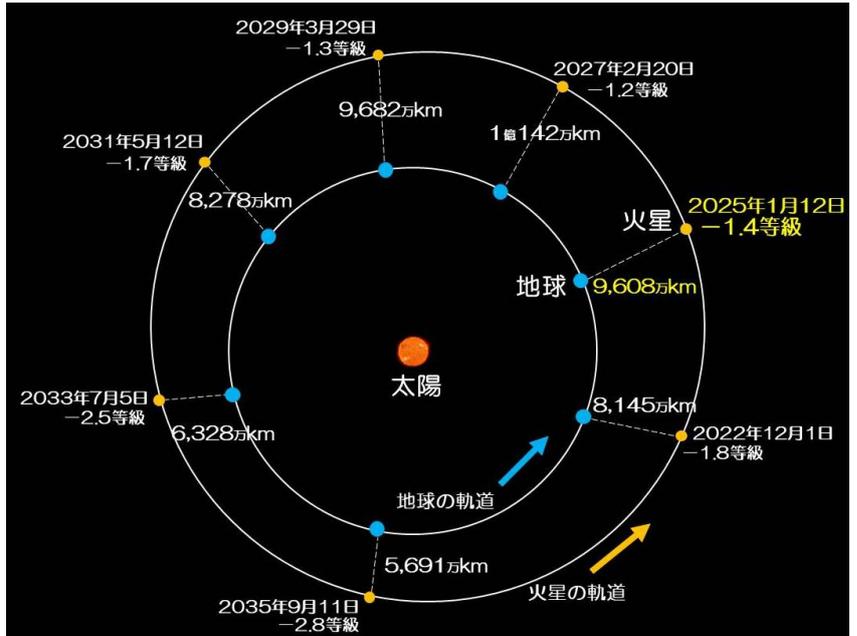
# 星空のたより

2025年1月号  
 岐阜市科学館  
 岐阜市本荘 3456-41  
 TEL 058-272-1333

## 火星の接近！！

火星は約2年2ヶ月ごとに地球に接近するよ。これは、地球と火星それぞれが太陽のまわりを周るスピードにちがいがあるからなんだ。さらに最接近の時の地球と火星の距離は毎回変わるんだ。これは右の図のように、地球の軌道（太陽のまわりを周る道）が円に近い形をしているのに対して、火星の軌道は、少しゆがんだ円（だ円という）の形をしているからなんだ。

さて、2025年1月12日には、2年2ヶ月ぶりの接近を迎えるよ。今回は、地球と火星の距離は9,608万キロメートルとなり、その明るさはマイナス1.4等級だよ。1月12日午後8時ごろ東の空で、火星は「ふたご座」の1等星「ポルクス」の下の方に見えるよ。この冬は、ぜひ赤い惑星「火星」を見てみよう！



最接近時の地球と火星

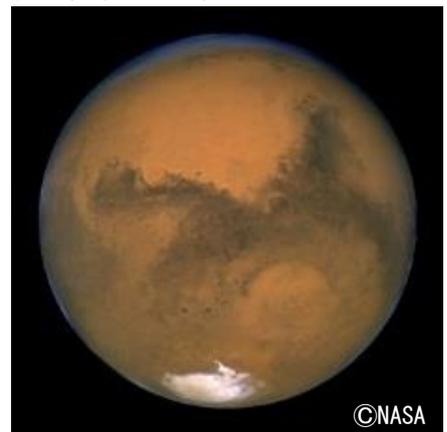


ドッシー

## 火星はどんな天体？

火星は地球と同じく岩石でできている。直径は約6,790kmで地球の半分ほどだ。

火星はどうして赤くかがやいて見えるのか？それは、火星の表面にさび（酸化鉄）が多くふくまれているからだ。右の写真を見ると、赤っぽい部分だけではなく、黒や白いところもあるぞ。黒い部分は表面の岩石のちがいなどが原因だ。ときどき起こる砂嵐によって、表面の様子が見えなくなったりすることもあるぞ。白い部分は「極冠（きょっかん）」といい、氷やドライアイスで覆われている。北極や南極で見られるぞ。火星にも地球のように季節変化があり、その温度変化によって、氷が凍結したり蒸発したりする。そのため極冠が大きくなったり小さくなったりするぞ。



©NASA

## 月の満ち欠け（時間は月が東から出る時刻：観測地・岐阜市）

みかづき	●	はんげつ (上弦)	●	まんげつ	●	はんげつ (下弦)	●	しんげつ	●
12/3	8:43	12/9	12:30	12/15	16:16	12/23	—	12/31	7:29
1/2	8:59	1/7	11:28	1/14	17:14	1/22	0:15	1/29	6:54

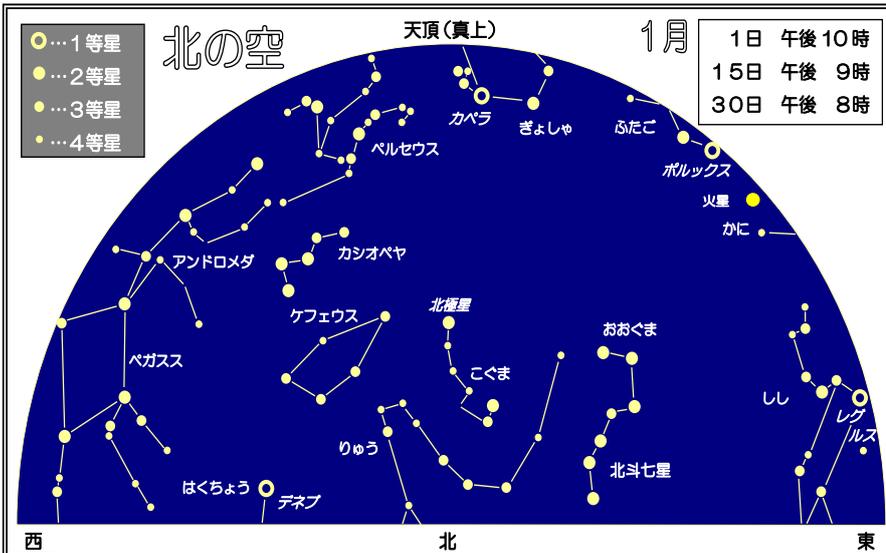
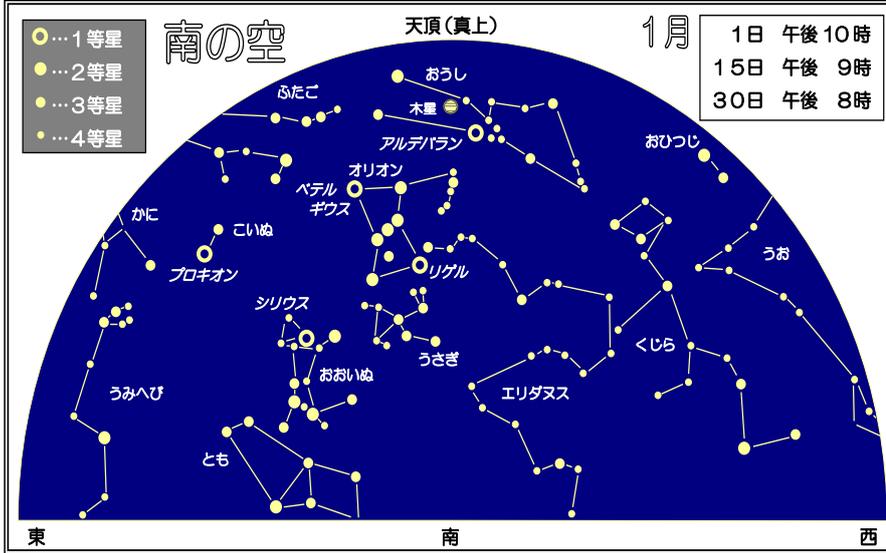
※日の入り後、月を見るのに適した期間（1/1～1/17）



# オリオン座

オリオン座は、冬を代表する星座よ。明るい1等星が2つもあるの。オリオンの肩で赤く輝くベテルギウスと、足元で青白く輝くりゲルよ。さらに、肉眼で見える明るい星雲のオリオン大星雲もあり、見どころの多い星座ね。

こん棒を高くふりかざしているオリオン座のモデルは、狩りの名人のオリオンよ。オリオンは、狩りがとても上手だったので、周りに「自分にかなうものなど、どこにいるものか」といばっていたのよ。これを聞いておこった女神ヘラは、さそりを放ち、オリオンをこらしめたの。だから星座となった今でもオリオンはさそりのことが苦手なの。決して同じ夜空で、オリオンとさそりを見ることはできないのよ。



## ★天体望遠鏡などでリアルな天体を見よう！

・「昼間の星を見る会」(土・日・祝日 11:30~、14:00~、15:30~科学館 屋上天文台) を開催しています。

### ★1月のスケジュール★

	11時	12時	13時	14時	15時	16時
土曜日		星を見る会		星を見る会		星を見る会
日曜日		星を見る会		星を見る会		星を見る会
祝日		星を見る会		星を見る会		星を見る会



★「星を見る会」(毎月第2土曜日 18:00~科学館エントランス・屋上天文台・屋上広場) を開催しています。詳しくはHPをご覧ください。

<https://www.city.gifu.lg.jp/kankoubunka/kagakukan/1005513/1005514.html>

★「ぎふスターウォッチング」(毎月第4土曜日 18:00~JR岐阜駅前広場) を開催します。詳しくはHPをご覧ください。

<https://www.city.gifu.lg.jp/kankoubunka/kagakukan/1005513/1020067.html>

※天候により中止となる場合がございます。



## プラネタリウム休演のお知らせ

2024年12月17日(火) から2025年3月14日(金) までプラネタリウム機器整備のため休演しています。(常設展示は通常どおりご覧いただけます。)